

SL-9,10型 安全弁 (揚程式)

SF製 3.0MPa・フランジ形
SUS製 3.0MPa・フランジ形

製品記号 SL9-N□ (レバー付、本体SF)
SL9-D□ (レバー付、本体SUS)
SL10-N□ (レバー無、本体SF)
SL10-D□ (レバー無、本体SUS)
※□内には圧力区分の記号が入ります。

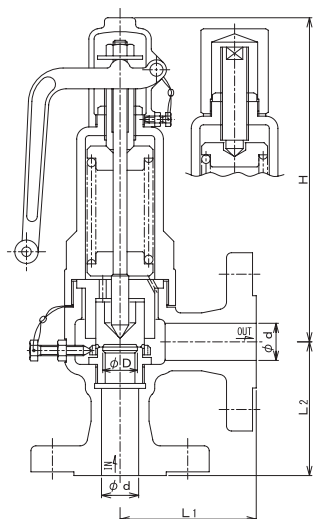


SL-9型



SL-10型

構造図



注. 型式により構造が多少異なります。

仕様

型式		SL-9型		SL-10型	
製品記号		SL9-N□	SL9-D□	SL10-N□	SL10-D□
		※□内には圧力区分の記号が入ります。			
キャップ形式		レバー付		レバー無	
呼び径		15～32			
適用流体		蒸気・空気		蒸気・空気・気体・液体	
流体温度		－5～235℃ ^{注1.}	－5～235℃ ^{注2.}	－5～235℃ ^{注1.}	－5～150℃ ^{注2.}
設定圧力範囲		0.035～3.0MPa			
端接続		JIS 10、16、20、30K RF フランジ ^{注3.}			
材質	本体	SF	SUS	SF	SUS
	弁体	SUS ^{注4.}			
	弁座	SUS ^{注4.}			
本体耐圧試験		水圧にてフランジ呼び圧力の2倍			
取付姿勢		直立取付			

注1. 流体温度350℃以下はお問い合わせください。

注2. 流体温度300℃以下はお問い合わせください。

注3. JIS 5、10、16、20K FF・RF、30K FF、ASME・JPIクラス150、300フランジも製作しています。

注4. 圧力区分が2.0MPaを超えるものは弁体・弁座ステライト溶着しています。

寸法表

(mm)

呼び径 d	弁座口の径 D	有効面積 (mm ²) π DL	リフト L	面間寸法		高さH		質量 (kg)	
				L ₁	L ₂	SL-9型	SL-10型	SL-9型	SL-10型
15	15	18.8	0.4	90	90	207	192	4	3.8
20	20	31.4	0.5	90	90	207	192	4.4	4.2
25	25	54.9	0.7	100	100	254	244	9	8.7
32	32	80.3	0.8	106	106	254	244	9.8	9.5

フランジ規格 JIS 30K

圧力区分 (本体SF製)

(MPa)

記号	呼び径15	呼び径20	呼び径25	呼び径32
1	0.035~0.15	0.035~0.1	0.035~0.2	0.035~0.1
2	0.15を超え0.4	0.1を超え0.25	0.2を超え0.3	0.1を超え0.2
3	0.4を超え0.8	0.25を超え0.5	0.3を超え0.7	0.2を超え0.4
4	0.8を超え1.5	0.5を超え1.0	0.7を超え1.5	0.4を超え0.7
5	1.5を超え2.5	1.0を超え1.5	1.5を超え2.0	0.7を超え1.0
6	2.5を超え3.0	1.5を超え3.0	2.0を超え3.0	1.0を超え1.5
7				1.5を超え2.0
8				2.0を超え2.5
9				2.5を超え3.0

(本体SUS製)

(MPa)

記号	呼び径15	呼び径20	呼び径25	呼び径32
1	0.035~0.15	0.035~0.1	0.035~0.2	0.035~0.1
2	0.15を超え0.4	0.1を超え0.25	0.2を超え0.3	0.1を超え0.2
3	0.4を超え0.8	0.25を超え0.5	0.3を超え0.7	0.2を超え0.4
4	0.8を超え1.5	0.5を超え1.0	0.7を超え1.5	0.4を超え0.7
5	1.5を超え2.5	1.0を超え1.5	1.5を超え2.0	0.7を超え1.0
6	2.5を超え3.0	1.5を超え3.0	2.0を超え3.0	1.0を超え1.5
7				1.5を超え2.0
8				2.0を超え3.0

資料/JIS B8210-2017 安全弁 規格抜粋

■吹始め圧力

(1) 蒸気用の場合

蒸気用安全弁の吹始め圧力については、通常、規定しない。

(2) ガス用及び液体用の場合

吹始め圧力の許容差は、設定圧力に対して $\pm 5\%$ (最小 $\pm 0.025\text{MPa}$) とする。ただし、設定圧力を超えることの許されない場合の許容差は、+側を一側に加える。

なお、通常設定圧力には、吹始め圧力に対応した圧力をとる。

■吹出し圧力(ポッピング圧力)

(1) 蒸気用の場合

ボイラの安全弁の吹出し圧力の許容差は、表1による。

また、ボイラ以外の安全弁では、許容差は設定圧力の $\pm 3\%$ (最小値 $\pm 0.015\text{MPa}$) とする。ただし、設定圧力を超えることの許されない場合の許容差は、+側を一側に加える。

(2) ガス用及び液体用の場合

吹出し圧力の許容範囲は、吹始め圧力の1.1倍未満とする。また、吹出し圧力で設定する場合の許容差は、設定圧力の $\pm 3\%$ (最小値 $\pm 0.015\text{MPa}$) とする。

ただし、設定圧力を超えることの許されない場合の許容差は、+側を一側に加える。

■吹下り

(1) 蒸気用の場合

蒸気用安全弁の吹下りは、設定圧力と吹止り圧力との差とする。ただし、実測した吹出し圧力と吹止り圧力から、吹下りを定めることができる。吹下りの許容差は表2による。また、貫流ボイラ、再熱器、配管などに使用する蒸気用安全弁の吹出し圧力が 0.3MPa (ゲージ圧) を超える場合の吹下りは、設定圧力の10%以下とすることができる。

(2) ガス用及び液体用の場合

ガス用及び液体用の吹下りは、設定圧力と吹止り圧力との差とする。ただし、実測した吹出し圧力又は吹始め圧力と、吹止り圧力から、吹下りを定めることができる。吹下りの許容差は、それぞれ表3及び表4による。

注. JIS B8210のご指定のない限り、当社の吹下り基準によります。

表1 蒸気用安全弁の吹出し圧力の許容差

設定圧力 MPa (ゲージ圧)	許容差 MPa
0.5未満	± 0.015
0.5以上2.3未満	$\pm$ (設定圧力の3%)
2.3以上7.0未満	± 0.07

表2 蒸気用安全弁の吹下りの許容差

設定圧力 MPa (ゲージ圧)	吹下り MPa
0.4以下	0.03
0.4を超えるもの	設定圧力の7%以下 (4%以下)

注記. 受渡当事者間の協定によって括弧内の数字とすることができる。

表3 ガス用安全弁の吹下り

設定圧力 MPa (ゲージ圧)	吹下り MPa	
	メタルシート形	ソフトシート形
0.2以下	0.03以下	0.05以下
0.2を超えるもの	設定圧力の15%以下	設定圧力の25%以下

注. JIS B8210のご指定のない限り、当社の吹下り基準によります。

表4 液体用安全弁の吹下り

吹下り MPa	
メタルシート形	ソフトシート形
0.06又は設定圧力の20%のいずれか大きい方以下	受渡当事者間の協定による

資料/適用法規及び吹出し容量計算式

各計算式に代入する係数は、法規中にある数値のほか、社内数値(※)の場合もありますのでご注意ください。

※印：社内数値

1. 压力容器構造規格

(イ) 蒸気用 (JIS B8210-2017の式による)

$$Q_m = 5.25 C' K_{dr}' A P_0$$

Q_m：公称吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (mm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D：弁座口の径 (mm)

L：リフト (mm)

d：ノド部の径 (mm)

P₀：吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

(設定圧力×1.1+0.101)又は(設定圧力+0.020+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

C'：蒸気の性質による係数 (134頁表1参照)

飽和蒸気の場合は、下表による。

吹出し量決定圧力の絶対圧力P (MPa・A)	蒸気の性質による係数C'
0.5以下	1*
0.5を超え1.0以下	0.98*
1.0を超え2.0以下	0.97*
2.0を超え	0.96*

過熱蒸気の場合は、134頁表1による。

K_{dr}'：公称降格吹出し係数 揚程式：0.864*

$$\text{全量式：} 0.777$$

(ロ) ガス用 (JIS B8210-2017の式による)

$$Q_m = C'' K_{dr} P_0 A K_b \sqrt{\frac{M}{Z T_0}}$$

Q_m：公称吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (mm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D：弁座口の径 (mm)

L：リフト (mm)

d：ノド部の径 (mm)

Z：圧縮係数：1*

T₀：吹出し量決定圧力におけるガスの絶対温度 (K)

P₀：吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

(設定圧力×1.1+0.101)又は(設定圧力+0.020+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

P_b：背圧の絶対圧力 (MPa・A)

C''：断熱指数 (κ) による係数 (135頁式による)

κ：断熱 (等エントロピ) 指数 (135頁表4参照)

断熱 (等エントロピ) 指数 (κ) が不明の場合はκ=1.001としてC''=23.96

K_{dr}'：公称降格吹出し係数 揚程式：0.864*

$$\text{全量式：} 0.777$$

K_b：亜臨界流れに対する理論流量補正係数 (136頁式による)

M：ガスの分子量 (135頁表4参照)

■流入する気体の最大量の算定：「流入する気体の最大量」は、次の算式による。

$$G = 0.0028 u \rho d^2$$

G：気体の送込量 (kg/h)

u：気体の流速 (m/sec)

(飽和蒸気にあつては20以上、過熱蒸気にあつては30以上、一般気体にあつては10以上とする。)

ρ：気体の密度 (kg/m³)

d：管の内径 (mm)

(ハ) 水・温水用 (温度が120℃を超える場合も適用)

(1) 弁の所要吹出し量から求める場合

$$S = \frac{W}{87.7 \sqrt{(P_1 + 0.1) \kappa \gamma_1}}$$

(2) 压力容器の熱入力又は温水ボイラーの熱出力から求める場合

$$S = \frac{Q \varepsilon}{87.7 C \sqrt{(P_1 + 0.1) \kappa \gamma_1}}$$

(上式(1),(2)において(P₁+0.1)κが(P₁+0.1)κ>(P₁-P₂)となる場合は、(P₁+0.1)κを(P₁-P₂)に置き代えて計算する。)

S：吹出し面積 (mm²)

W：弁の所要吹出し量 (kg/h)

P₁：吹出し量決定圧力 (MPa) 注。

揚程式：設定圧力×1.1

ただし、SL-37~40,43,44型は、112頁参照

全量式：設定圧力×1.15又は設定圧力+0.034のいずれか大きい方の値をとる。

レリーフ弁(E・ED型)：設定圧力×1.25又は設定圧力+0.034のいずれか大きい方の値をとる。

P₂：弁の出口側圧力 (MPa)

κ：修正係数 (136頁図1参照)

Δt：吹出し量決定圧力P₁の飽和温度と弁の入口側温水温度との差 (℃)

γ₁：弁の入口側温水の密度 (kg/L) (134頁表2参照)

Q：压力容器の熱入力又は温水ボイラーの熱出力 (kJ/h)

ε：水の体膨張係数 (1/℃) (135頁表3参照)

C：水の定圧比熱 (kJ/kg℃) (135頁表3参照)

注. 全量式及びレリーフ弁の場合、P₁(吹出し量決定圧力)が「压力容器又は温水ボイラーの最高使用圧力×1.1(又は最高使用圧力+0.034)」を超えないことを確認してください。

資料/適用法規及び吹出し容量計算式

各計算式に代入する係数は、法規中にある数値のほか、社内数値(※)の場合もありますのでご注意ください。

※印：社内数値

2. ボイラー構造規格

(イ) 蒸気用 (JIS B8210-2017の式による)

$$Q_m = 5.25 C' K_{dr}' A P_0$$

Q_m：公称吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (mm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D：弁座口の径 (mm)

L：リフト (mm)

d：ノド部の径 (mm)

P₀：吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

(設定圧力×1.03+0.101)又は(設定圧力+0.015+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

C'：蒸気の性質による係数 (134頁表1参照)

飽和蒸気の場合は、下表による。

吹出し量決定圧力の絶対圧力P (MPa・A)	蒸気の性質による係数C'
0.5以下	1*
0.5を超え1.0以下	0.98*
1.0を超え2.0以下	0.97*
2.0を超え	0.96*

過熱蒸気の場合は、134頁表1による。

K_{dr}'：公称降格吹出し係数 揚程式：0.864*

全量式：0.777

(ロ) 温水用 (温度が120℃以下の場合に適用する) (温水が120℃を超える場合は(イ)蒸気用を用いる)

(1) 弁の所要吹出し量から求める場合

$$S = \frac{W}{87.7 \sqrt{(P_1 + 0.1) \kappa \gamma_1}}$$

(2) 圧力容器の熱入力又は温水ボイラーの熱出力から求める場合

$$S = \frac{Q \varepsilon}{87.7 C \sqrt{(P_1 + 0.1) \kappa \gamma_1}}$$

(上式(1),(2)において(P₁+0.1)κが(P₁+0.1)κ>(P₁-P₂)となる場合は、(P₁+0.1)κを(P₁-P₂)に置き代えて計算する。)

S：吹出し面積 (mm²)

W：弁の所要吹出し量 (kg/h)

注. 全量式及びレリーフ弁の場合、P₁(吹出し量決定圧力)が「圧力容器又は温水ボイラーの最高使用圧力×1.1(又は最高使用圧力+0.034)」を超えないことを確認してください。

P₁：吹出し量決定圧力 (MPa)

揚程式：設定圧力×1.1

ただし、SL-37～40,43,44型は、112頁参照

全量式：設定圧力×1.15又は設定圧力+0.034のいずれか大きい方の値をとる。

レリーフ弁(E・ED型)：設定圧力×1.25又は設定圧力+0.034のいずれか大きい方の値をとる。

P₂：弁の出口側圧力 (MPa)

κ：修正係数 (136頁図1参照)

Δt：吹出し量決定圧力P₁の飽和温度と弁の入口側温水温度との差 (℃)

γ₁：弁入口側の温水の密度 (kg/L) (134頁表2参照)

Q：温水ボイラーの熱出力 (kJ/h)

ε：水の体膨張係数 (1/℃) (135頁表3参照)

C：水の定圧比熱 (kJ/kg℃) (135頁表3参照)

■備考

温水の温度が120℃を超える温水ボイラーには安全弁を備えなければならない。その算式はQ_m=5.25C'K_{dr}'AP₀となる。

この場合の安全弁の所要吹出し量W (kg/h)は次式によって求められる。

$$W = \frac{Q}{h_1 - h_2}$$

W：安全弁の所要吹出し量 (kg/h)

Q：温水ボイラーの熱出力 (kJ/h)

h₁：ボイラーの最高使用圧力に相当する飽和蒸気の比エンタルピ (kJ/kg)

h₂：給水の比エンタルピ (kJ/kg)

$$W = \frac{Q \varepsilon}{C}$$

ε：水の体膨張係数 (1/℃) (135頁表3参照)

C：水の定圧比熱 (kJ/kg℃) (135頁表3参照)

(ハ) ダウサムボイラー用 (JIS B8210-2017の式による)

$$Q_m = C'' K_{dr}'' P_0 A K_b \sqrt{\frac{M}{Z T_0}}$$

Q_m：公称吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (mm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D：弁座口の径 (mm)

L：リフト (mm)

d：ノド部の径 (mm)

Z：圧縮係数：1*

T₀：吹出し量決定圧力におけるガスの絶対温度(K)

P₀：吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

(設定圧力×1.1+0.101)又は(設定圧力+0.020+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

P_b：背圧の絶対圧力 (MPa・A)

C''：断熱指数(κ)による係数 (135頁式による)

κ：断熱(等エントロピ)指数 (135頁表4参照)

断熱(等エントロピ)指数(κ)が不明の場合はκ=1.001としてC''=23.96

K_{dr}'：公称降格吹出し係数 揚程式：0.864*

全量式：0.777

K_b：亜臨界流れに対する理論流量補正係数 (136頁式による)

M：ガスの分子量 (135頁表4参照)

資料/適用法規及び吹出し容量計算式

各計算式に代入する係数は、法規中にある数値のほか、社内数値(※)の場合もありますのでご注意ください。

※印：社内数値

3. JIS B8210-2017安全弁

4. 電気事業法(発電用火力設備に関する技術基準)

(イ) 蒸気用 (JIS B8210-2017の式による)

$$Q_m = 5.25 C' K_{dr}' A P_0$$

Q_m：公称吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (mm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D：弁座口の径 (mm)

L：リフト (mm)

d：ノド部の径 (mm)

P₀：吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

ボイラ用：(設定圧力×1.03+0.101)又は(設定圧力+0.015+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

圧力容器用：(設定圧力×1.1+0.101)又は(設定圧力+0.020+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

C'：蒸気の性質による係数 (134頁表1参照)

飽和蒸気の場合は、下表による。

吹出し量決定圧力の絶対圧力P (MPa・A)	蒸気の性質による係数C'
0.5以下	1*
0.5を超え1.0以下	0.98*
1.0を超え2.0以下	0.97*
2.0を超え	0.96*

過熱蒸気の場合は、134頁表1による。

K_{dr}'：公称降格吹出し係数 揚程式：0.864*

$$\text{全量式：} 0.777$$

(ロ) ガス用 (JIS B8210-2017の式による)

$$Q_m = C'' K_{dr}' P_0 A K_b \sqrt{\frac{M}{Z T_0}}$$

Q_m：公称吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (mm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D：弁座口の径 (mm)

L：リフト (mm)

d：ノド部の径 (mm)

Z：圧縮係数：1*

T₀：吹出し量決定圧力におけるガスの絶対温度 (K)

P₀：吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

(設定圧力×1.1+0.101)又は(設定圧力+0.020+0.101)のいずれか大きい方の値をとる。

P_b：背圧の絶対圧力 (MPa・A)

C''：断熱指数 (κ) による係数 (135頁式による)

κ：断熱 (等エントロピ) 指数 (135頁表4参照)

断熱 (等エントロピ) 指数 (κ) が不明の場合は κ = 1.001 として C'' = 23.96

K_{dr}'：公称降格吹出し係数 揚程式：0.864*

$$\text{全量式：} 0.777$$

K_b：亜臨界流れに対する理論流量補正係数 (136頁式による)

M：ガスの分子量 (135頁表4参照)

5. 高圧ガス保安法(液化石油ガス保安規則、一般高圧ガス保安規則)

(i) κに対応するP₂/P₁の値が136頁表7に示すP₂/P₁の値以下の場合

$$W = CKP_1 A \sqrt{\frac{M}{ZT}}$$

(ii) κに対応するP₂/P₁の値が136頁表7に示すP₂/P₁の値を超える場合

$$W = 5580 K P_1 A \sqrt{\frac{\kappa}{\kappa-1} \left\{ \left(\frac{P_2}{P_1} \right)^{\frac{2}{\kappa}} - \left(\frac{P_2}{P_1} \right)^{\frac{\kappa+1}{\kappa}} \right\} \sqrt{\frac{M}{ZT}}}$$

W：規定吹出し量 (kg/h)

A：吹出し面積 (cm²) 揚程式：A = πDL

$$\text{全量式：} A = \frac{\pi}{4} d^2$$

D：弁座口の径 (cm)

L：リフト (cm)

d：ノド部の径 (cm)

P₁：吹出し量決定圧力 (MPa・A)

(設定圧力 (許容圧力) × 1.1の絶対圧力)

P₂：大気圧を含む背圧 (MPa・A)

C：136頁表7に示すκに対する数値

κ：断熱 (等エントロピ) 指数

不明の場合：1.01

M：ガスの分子量 (135頁表4参照)

T：吹出し量決定圧力におけるガスの温度 (K)

K：吹出し係数 揚程式：0.87

$$\text{全量式：} 0.777$$

Z：圧縮係数：1*

資料/適用法規及び吹出し容量計算式

各計算に代入する係数は、法規中にある数値のほか、社内数値(※)の場合もありますのでご注意ください。

※印：社内数値

6. ガス事業法(ガス工作物技術基準)

(JIS B8210-2017の式による)

■ガス発生設備、ガス精製設備、ガスホルダー及び附帯設備(液化ガス用貯槽及び冷凍設備を除く)、液化ガス用貯槽に適用。

$$Q_m = C'' K_{dr} P_0 A K_b \sqrt{\frac{M}{Z T_0}}$$

Q_m: 公称吹出し量 (kg/h)

A : 吹出し面積 (mm²) 揚程式: $A = \pi D L$

$$\text{全量式: } A = \frac{\pi d^2}{4}$$

D : 弁座口の径 (mm)

L : リフト (mm)

d : ノド部の径 (mm)

Z : 圧縮係数: 1※

T₀ : 吹出し量決定圧力におけるガスの絶対温度 (K)

P₀ : 吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

(設定圧力×1.1+0.101) 又は (設定圧力+0.020+0.101) のいずれか大きい方の値

P_b : 背圧の絶対圧力 (MPa・A)

C'' : 断熱指数 (κ) による係数 (135頁式による)

κ : 断熱 (等エントロピ) 指数 (135頁表4参照)

断熱 (等エントロピ) 指数 (κ) が不明の場合は κ = 1.001 とし

C'' = 23.96

K_{dr}¹: 公称降格吹出し係数 揚程式: 0.864※

全量式: 0.777

K_b : 亜臨界流れに対する理論流量補正係数 (136頁式による)

M : ガスの分子量 (135頁表4参照)

7. 社内基準(水・温水を除く液体用)

$$W = 161 \times A K \sqrt{P G}$$

W : 吹出し量 (kg/h)

A : 開口面積 (mm²)

揚程式: $A = \pi D L$

$$\text{全量式: } A = 0.785 d^2$$

L : リフト (mm)

D : 弁座口の径 (mm)

dt : ノド部の径 (mm)

G : 入口温度における比重

P : 容量決定圧力 (MPa)

K : 流量係数

揚程式: 上ガイド式 0.55

羽根足 0.45 (型式、アキュムレーションにより異なります。)

全量式: 0.60

表1. 蒸気の性質による係数C'

(JIS B8210-2017)

温度 (°C)	飽和 温度	200	220	240	260	280	300	320	340	360	380	400	420	440	460
0.5	1.004	0.994	0.971	0.950	0.931	0.912	0.895	0.879	0.863	0.848	0.834	0.821	0.808	0.796	0.784
1.0	0.986	0.980	0.982	0.960	0.938	0.919	0.900	0.883	0.867	0.852	0.837	0.824	0.810	0.798	0.786
1.5	0.976	0.975	0.969	0.969	0.946	0.925	0.906	0.888	0.871	0.855	0.843	0.826	0.813	0.800	0.788
2.0	0.971		0.966	0.963	0.955	0.932	0.912	0.893	0.875	0.859	0.844	0.829	0.815	0.802	0.790
2.5	0.968			0.960	0.965	0.940	0.918	0.898	0.880	0.863	0.847	0.832	0.818	0.805	0.792
3.0	0.966			0.961	0.956	0.948	0.925	0.904	0.884	0.867	0.850	0.835	0.821	0.807	0.794
4.0	0.964				0.957	0.953	0.939	0.915	0.895	0.875	0.857	0.841	0.826	0.811	0.798
5.0	0.965					0.955	0.952	0.929	0.905	0.884	0.865	0.847	0.831	0.816	0.802
6.0	0.968					0.962	0.953	0.943	0.917	0.893	0.873	0.854	0.837	0.821	0.807
7.0	0.971						0.959	0.954	0.930	0.904	0.881	0.861	0.843	0.826	0.811
8.0	0.975						0.968	0.956	0.944	0.915	0.890	0.869	0.849	0.832	0.816
9.0	0.980							0.963	0.960	0.927	0.900	0.877	0.856	0.837	0.820
10.0	0.987							0.972	0.962	0.941	0.911	0.885	0.863	0.843	0.825
12.0	1.000								0.977	0.973	0.935	0.904	0.878	0.856	0.836
14.0	1.019									1.005	0.982	0.964	0.926	0.896	0.870
16.0	1.039										1.005	1.001	0.952	0.916	0.886
18.0	1.068											1.044	1.007	0.977	0.933
20.0	1.100												1.036	1.011	0.958

備考 圧力・温度が中間値の場合は、比例法によらず、絶対圧力・温度区分の最小値とする。ただし、絶対圧力0.5MPa・A以下の場合は絶対圧力0.5MPa・Aによる。
例. 公称吹出し量決定圧力(絶対圧力) = 1.2MPa・A、温度230°Cの場合、C' = 0.960

表2. 温水の密度γ₁ (kg/L) (ボイラー構造規格の解説より)

絶対圧力 (MPa・A)	0.1	0.2	0.4	0.6	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5
40	0.992	0.992	0.992	0.993	0.993	0.993	0.993	0.993	0.993	0.993	0.993	0.993	0.993
50	0.988	0.988	0.988	0.988	0.988	0.988	0.989	0.989	0.989	0.989	0.989	0.989	0.989
60	0.983	0.983	0.983	0.983	0.983	0.984	0.984	0.984	0.984	0.984	0.984	0.984	0.984
70	0.978	0.978	0.978	0.978	0.978	0.978	0.978	0.978	0.978	0.978	0.979	0.979	0.979
80	0.972	0.972	0.972	0.972	0.972	0.972	0.972	0.972	0.972	0.972	0.973	0.973	0.973
90	0.965	0.965	0.965	0.965	0.965	0.966	0.966	0.966	0.966	0.966	0.966	0.966	0.966
100		0.958	0.958	0.958	0.958	0.959	0.959	0.959	0.959	0.959	0.959	0.959	0.959
110		0.951	0.951	0.951	0.951	0.951	0.951	0.951	0.951	0.951	0.952	0.952	0.952
120		0.943	0.943	0.943	0.943	0.943	0.943	0.943	0.944	0.944	0.944	0.944	0.944
130			0.935	0.935	0.935	0.935	0.935	0.935	0.935	0.935	0.935	0.936	0.936
140			0.926	0.926	0.926	0.926	0.926	0.926	0.927	0.927	0.927	0.927	0.927
150				0.917	0.917	0.917	0.917	0.917	0.917	0.918	0.918	0.918	0.918
160					0.907	0.908	0.908	0.908	0.908	0.908	0.908	0.908	0.908
170					0.897	0.897	0.898	0.898	0.898	0.898	0.898	0.898	0.898
180						0.887	0.887	0.887	0.887	0.887	0.888	0.888	0.888
190							0.876	0.876	0.876	0.876	0.877	0.877	0.877
200								0.865	0.865	0.865	0.865	0.865	0.865
210									0.853	0.853	0.853	0.853	0.853
220													0.841

備考 この表の中間の値は比例法によって計算する。
注. 40°C未満: 1

資料/適用法規及び吹出し容量計算式

表3. 温水の定圧比熱C及び体膨張係数ε
(ボイラー構造規格の解説より)

温度 ℃	定圧比熱C kJ/kg℃	体膨張係数ε 1/℃
40℃未満	4.150	0.00039
40	4.179	0.00039
50	4.181	0.00046
60	4.185	0.00053
70	4.190	0.00060
80	4.197	0.00066
90	4.205	0.00072
100	4.216	0.00079
110	4.229	0.00085
120	4.245	0.00090
130	4.263	0.00097
140	4.285	0.00103
150	4.310	0.00110
160	4.339	0.00118
170	4.371	0.00126
180	4.408	0.00134
190	4.449	0.00145
200	4.497	0.00155
210	4.551	0.00165
220	4.613	0.00179

備考 この表の中間の値は比例法によって計算する。

表4. ガスの性質

(JIS B8210-2017)

ガス名称	化学式	分子量M (kg/kmol)	断熱(等エントロピ)指数κ (0.1013MPa, 15℃)	臨界圧力 Pc (MPa)	臨界温度Tc (K)	臨界圧力比
アセチレン	C ₂ H ₂	26.02	1.26	6.282	309.15	0.553
空気	—	28.96	1.40	3.769	132.45	0.528
アンモニア	NH ₃	17.03	1.31	11.298	405.55	0.544
アルゴン	A (又はAr)	39.91	1.66	4.864	151.15	0.488
ノルマルブタン	C ₄ H ₁₀	58.08	1.11	3.648	426.15	0.583
二酸化炭素	CO ₂	44.00	1.30	7.397	304.25	0.546
一酸化炭素	CO	28.00	1.40	3.546	134.15	0.528
塩素	Cl ₂	70.91	1.35	7.711	417.15	0.537
クロロフルオロメタン (R22)	CHClF ₂	86.47	1.18	4.914	370.15	0.568
エタン	C ₂ H ₆	30.05	1.22	4.945	305.25	0.561
エチレン	C ₂ H ₄	28.03	1.25	5.157	282.85	0.555
水素	H ₂	2.015	1.41	1.297	33.25	0.527
塩化水素	HCl	36.46	1.41	8.268	324.55	0.527
硫化水素	H ₂ S	34.08	1.32	9.008	373.55	0.542
イソブタン	CH (CH ₃) ₃	58.08	1.11	3.749	407.15	0.583
メタン	CH ₄	16.03	1.31	4.641	190.65	0.544
塩化メチル	CH ₃ Cl	50.48	1.28	6.647	416.25	0.549
窒素	N ₂	28.02	1.40	3.394	126.05	0.528
亜酸化窒素	N ₂ O	44.02	1.30	7.265	309.65	0.546
酸素	O ₂	32.00	1.40	5.036	154.35	0.528
プロパン	C ₃ H ₈	44.06	1.13	4.357	368.75	0.578
プロピレン	C ₃ H ₆	42.05	1.15	4.660	365.45	0.574
二酸化硫黄	SO ₂	64.07	1.29	7.873	430.35	0.548
水蒸気	H ₂ O	18.02	—	22.064	647.10	—

断熱指数(κ)による係数(C'')

算定式

$$C'' = 39.48 \sqrt{\kappa \left(\frac{2}{\kappa + 1} \right)^{\frac{\kappa + 1}{\kappa - 1}}} \quad \kappa : \text{断熱(等エントロピ)指数(表4参照)}$$

表5. 断熱(等エントロピ)指数(κ)による係数(C'') (参考)

(JIS B8210-2009)

K	C''	K	C''	K	C''	K	C''	K	C''	K	C''
0.41	16.65	0.71	20.96	1.01	24.04	1.31	26.41	1.61	28.34	1.91	29.96
0.42	16.82	0.72	21.08	1.02	24.12	1.32	26.49	1.62	28.40	1.92	30.01
0.43	17.00	0.73	21.20	1.03	24.21	1.33	26.56	1.63	28.46	1.93	30.06
0.44	17.17	0.74	21.31	1.04	24.30	1.34	26.63	1.64	28.52	1.94	30.10
0.45	17.33	0.75	21.43	1.05	24.39	1.35	26.69	1.65	28.58	1.95	30.15
0.46	17.50	0.76	21.54	1.06	24.47	1.36	26.76	1.66	28.63	1.96	30.20
0.47	17.66	0.77	21.65	1.07	24.56	1.37	26.83	1.67	28.69	1.97	30.25
0.48	17.82	0.78	21.76	1.08	24.64	1.38	26.90	1.68	28.74	1.98	30.30
0.49	17.98	0.79	21.87	1.09	24.72	1.39	26.97	1.69	28.80	1.99	30.34
0.50	18.13	0.80	21.98	1.10	24.81	1.40	27.03	1.70	28.86	2.00	30.39
0.51	18.29	0.81	22.09	1.11	24.89	1.41	27.10	1.71	28.91	2.01	30.44
0.52	18.44	0.82	22.19	1.12	24.97	1.42	27.17	1.72	28.97	2.02	30.49
0.53	18.58	0.83	22.30	1.13	25.05	1.43	27.23	1.73	29.02	2.03	30.53
0.54	18.73	0.84	22.40	1.14	25.13	1.44	27.30	1.74	29.08	2.04	30.58
0.55	18.88	0.85	22.51	1.15	25.21	1.45	27.36	1.75	29.13	2.05	30.63
0.56	19.02	0.86	22.61	1.16	25.29	1.46	27.43	1.76	29.18	2.06	30.67
0.57	19.16	0.87	22.71	1.17	25.37	1.47	27.49	1.77	29.24	2.07	30.72
0.58	19.30	0.88	22.81	1.18	25.45	1.48	27.55	1.78	29.29	2.08	30.76
0.59	19.44	0.89	22.91	1.19	25.53	1.49	27.62	1.79	29.34	2.09	30.81
0.60	19.57	0.90	23.01	1.20	25.60	1.50	27.68	1.80	29.40	2.10	30.85
0.61	19.71	0.91	23.11	1.21	25.68	1.51	27.74	1.81	29.45	2.11	30.90
0.62	19.84	0.92	23.20	1.22	25.76	1.52	27.80	1.82	29.50	2.12	30.94
0.63	19.97	0.93	23.30	1.23	25.83	1.53	27.86	1.83	29.55	2.13	30.99
0.64	20.10	0.94	23.39	1.24	25.91	1.54	27.93	1.84	29.60	2.14	31.03
0.65	20.23	0.95	23.49	1.25	25.98	1.55	27.99	1.85	29.65	2.15	31.07
0.66	20.35	0.96	23.58	1.26	26.05	1.56	28.05	1.86	29.71	2.16	31.12
0.67	20.48	0.97	23.67	1.27	26.13	1.57	28.11	1.87	29.76	2.17	31.16
0.68	20.60	0.98	23.76	1.28	26.20	1.58	28.17	1.88	29.81	2.18	31.21
0.69	20.72	0.99	23.86	1.29	26.27	1.59	28.23	1.89	29.86	2.19	31.25
0.70	20.84	1.001	23.95	1.30	26.34	1.60	28.29	1.90	29.91	2.20	31.29

備考 この表の中間の値は補間法によって計算する。

資料/適用法規及び吹出し容量計算式

亜臨界流れに対する理論流量補正係数 (K_b)

算定式

$$\frac{P_b}{P_0} > \left(\frac{2}{\kappa+1}\right)^{\frac{\kappa}{\kappa-1}} \text{ の場合: } K_b = \frac{55.83}{C''} \sqrt{\frac{\kappa}{(\kappa-1)}} \left[\left(\frac{P_b}{P_0}\right)^{\frac{2}{\kappa}} - \left(\frac{P_b}{P_0}\right)^{\frac{\kappa+1}{\kappa}} \right]$$

$$\frac{P_b}{P_0} \leq \left(\frac{2}{\kappa+1}\right)^{\frac{\kappa}{\kappa-1}} \text{ の場合: } K_b = 1$$

P_0 : 吹出し量決定圧力の絶対圧力 (MPa・A)

P_b : 背圧の絶対圧力 (MPa・A)

表6. 背圧補正係数 (K_b) 〈参考〉

(JIS B8210-2009)

P_2/P_1	断熱(等エントロピ)指数 (κ)												
	1.001	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	2	2.1	2.2
0.50									1.00	1.00	0.99	0.99	0.99
0.52								1.00	0.99	0.99	0.99	0.99	0.98
0.54							1.00	0.99	0.99	0.99	0.98	0.98	0.98
0.56					1.00	1.00	0.99	0.99	0.98	0.98	0.98	0.97	0.97
0.58				1.00	0.99	0.99	0.99	0.98	0.98	0.97	0.97	0.96	0.96
0.60			1.00	0.99	0.99	0.98	0.98	0.97	0.97	0.96	0.96	0.95	0.94
0.62		1.00	0.99	0.99	0.98	0.97	0.97	0.96	0.96	0.95	0.94	0.94	0.93
0.64	1.00	0.99	0.99	0.98	0.97	0.96	0.96	0.95	0.94	0.94	0.93	0.92	0.92
0.66	0.99	0.98	0.98	0.97	0.96	0.95	0.94	0.94	0.93	0.92	0.91	0.91	0.90
0.68	0.98	0.98	0.97	0.96	0.95	0.94	0.93	0.92	0.91	0.90	0.90	0.89	0.88
0.70	0.97	0.96	0.95	0.94	0.93	0.92	0.91	0.90	0.89	0.89	0.88	0.87	0.86
0.72	0.96	0.95	0.94	0.93	0.91	0.90	0.89	0.88	0.87	0.87	0.86	0.85	0.84
0.74	0.95	0.93	0.92	0.91	0.89	0.88	0.87	0.86	0.85	0.84	0.84	0.83	0.82
0.76	0.93	0.91	0.90	0.88	0.87	0.86	0.85	0.84	0.83	0.82	0.81	0.80	0.80
0.78	0.91	0.89	0.87	0.86	0.85	0.83	0.82	0.81	0.80	0.79	0.78	0.78	0.77
0.80	0.88	0.86	0.85	0.83	0.82	0.81	0.79	0.78	0.77	0.76	0.76	0.75	0.74
0.82	0.85	0.83	0.82	0.80	0.79	0.77	0.76	0.75	0.74	0.73	0.72	0.71	0.71
0.84	0.82	0.80	0.78	0.77	0.75	0.74	0.73	0.72	0.71	0.70	0.69	0.68	0.67
0.86	0.78	0.76	0.74	0.73	0.71	0.70	0.69	0.68	0.67	0.66	0.65	0.64	0.63
0.88	0.73	0.71	0.70	0.68	0.67	0.66	0.64	0.63	0.62	0.61	0.61	0.60	0.59
0.90	0.68	0.66	0.65	0.63	0.62	0.60	0.59	0.58	0.57	0.57	0.56	0.55	0.54

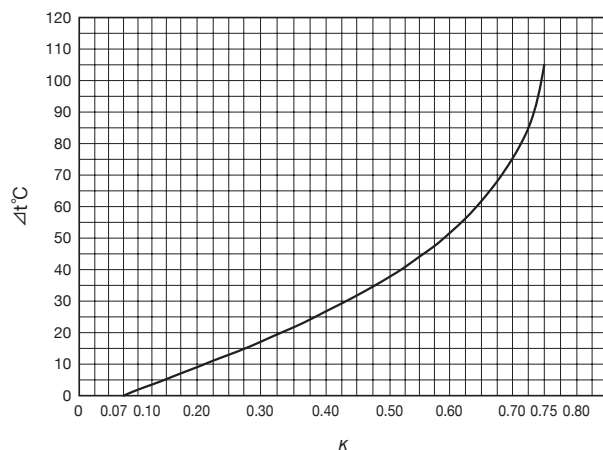
備考 この表の中間の値は補間法によって計算する。

表7. κ に対する数値C (高压ガス保安法に適用)

κ	C	P_2/P_1	κ	C	P_2/P_1
1.00	2380	0.606	1.40	2700	0.528
1.02	2410	0.602	1.42	2710	0.525
1.04	2420	0.597	1.44	2720	0.522
1.06	2440	0.593	1.46	2730	0.518
1.08	2460	0.588	1.48	2750	0.515
1.10	2480	0.584	1.50	2760	0.512
1.12	2490	0.580	1.52	2770	0.509
1.14	2500	0.576	1.54	2790	0.505
1.16	2520	0.571	1.56	2800	0.502
1.18	2540	0.567	1.58	2810	0.499
1.20	2550	0.563	1.60	2820	0.496
1.22	2570	0.559	1.62	2830	0.493
1.24	2590	0.556	1.64	2850	0.490
1.26	2600	0.552	1.66	2860	0.488
1.28	2620	0.549	1.68	2870	0.485
1.30	2630	0.545	1.70	2880	0.482
1.32	2650	0.542	1.80	2940	0.468
1.34	2660	0.538	1.90	2980	0.456
1.36	2680	0.535	2.00	3030	0.444
1.38	2690	0.531	2.20	3130	0.422

(注) κ が中間の値をとるときは補間法により値を求めその値は、Cの場合小数点以下は切捨て、 P_2/P_1 の場合は小数点以下4桁目以下は切捨てる。

図1. $\Delta t^\circ\text{C}$ に対する修正係数 κ (ボイラー構造規格の解説より)



資料/安全弁、逃し弁設置上のポイント

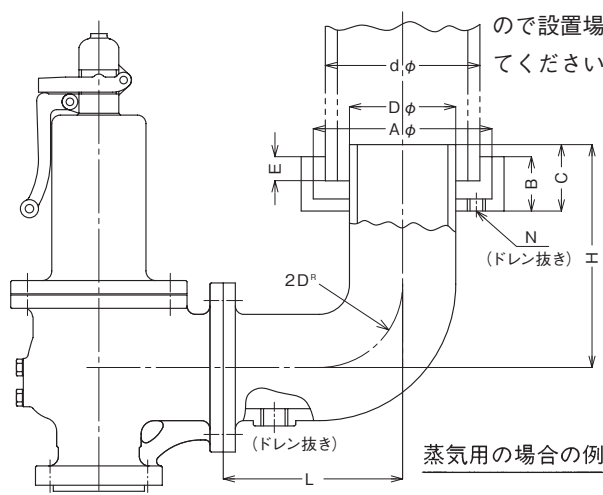
注意 設置時や運転に関する注意事項は、それぞれ別に用意された取扱説明書をご覧ください。

1. 設置上の注意

- 安全弁は直立に取り付けてください。取付の際は、器内のスケール、塵埃などを除去し、ガスケット当り面を清掃してください。
 - 安全弁取付台の内径は、安全弁入口径以上とし、取付台の全長はできるだけ短くし、圧力損失を小さくします。
 - 安全弁取付台は、安全弁の吹出しによる反動力を受けますので、この反動力による圧縮、せん断、曲げ応力に対し十分な強度、剛性をもたせてください。
 - 吹出し管の内径は、安全弁出口径よりできるだけ大きくし、その長さをできる限り短い距離で、かつ曲りを避け、屋外又は安全な場所へ導くようにし、これを適当に支えて安全弁に不当な応力(熱応力を含む)が生じないようにしてください。
この吹出し管の吹出し場所は、吹出し時の事故防止のため、次の事項も考慮してください。
- 吹出し時の爆音・爆風の影響がある場所を避ける。
特に通行場所、立入場所を避ける。
 - 流体が蒸気・水の場合、湿気や水を嫌う電気機器、機械器具などの設置場所を避ける。
 - 流体が有害ガスの場合、腐食・有毒・酸欠などの状況になる場所を避ける。

- ねじ込形の安全弁、逃し弁の出口側吹出し管には弁の分解を容易にするため、直近にユニオン継手を使用してください。(次頁図1参照)
- 吹出し管にドレン、雨水などがたまる恐れがある場所では、それらを全部抜き得る位置に開放したドレン抜きを設け、排水溝まで導いてください。
 - 液体用又は有毒ガス用に使用する全量式安全弁で、背圧調整用のコックがついている場合は、必ず出口吹出し管に配管してください。(次頁図3参照)

- 装置や吹出し管などの熱膨張による安全弁への不当な影響を防ぐためには、下図のように弁の出口に適当な膨張継手を設け、その先に吹出し管を取り付けます。また安全弁の軸心から吹出し管の中心迄の距離は、反動力を制限するために、できるだけ小さくとり曲管の半径は $2D$ (D は曲管の内径)以上にしてください。参考までに安全弁の吹出し管の標準寸法を記します。
- レバー付(開放型)の場合、作動時上部のキャップ部からも流体が吹出しますので設置場所に当たっては十分考慮してください。(次頁図5参照)



■吹出し管参考寸法

出口側の径	D	d	(A)	B	C	E	L	H	N
40	40	65	130	60	80	30	130	220	Rc $\frac{3}{8}$
(50)	50	80	150	60	90	40	150	230	Rc $\frac{1}{2}$
65	65	100	200	60	100	40	180	270	Rc $\frac{1}{2}$
80	80	125	200	70	120	50	200	310	Rc $\frac{1}{2}$
100	100	150	250	70	140	60	250	370	Rc $\frac{3}{4}$
125	125	200	300	80	160	70	300	430	Rc 1
150	150	200	300	80	180	70	350	500	Rc 1
200	200	250	380	100	220	80	450	610	Rc 1

(mm)

2. 保守及び取扱い上の注意

- 安全弁の取付けに際しては振動、腐食などによってその機能が阻害される恐れのある場所を避け、外部から衝撃などを与えないでください。
- 安全弁取付け後テストレバーにより弁を作動させる時は、装置の圧力が弁吹出し圧力の75%以上に達した状態で作動させてください。
- 装置の常用運転圧力は、安全弁吹止り圧力の90%を超えないように又、脈

- 動のある場合には、80~85%を超えないように計画時考慮してください。
- 装置の水圧試験を行う場合は、できるだけ安全弁を外して行ってください。安全弁を取り付けて行う場合は次の事項を厳守してください。(次頁図4参照)
- ① 不当な荷重で弁を損傷しないよう装置の圧力が弁吹出し圧力の80~90%に上昇した後に「テストガグ※」を取付け、弁棒の先端を軽く押えてくだ

- さい。この際「テストガグ※」は必ず手で回してください。スパナなどで回すと過大な押付力が加えられ弁座を損傷したり、弁棒が曲がったりして作動不良の原因となります。
- ② 水圧試験が終了し、装置の圧力が弁吹出し圧力の80~90%に下がったならばただちに「テストガグ※」を外してください。

※テストガグは注文仕様になります。

資料/安全弁、逃し弁設置上のポイント



注意

設置時や運転に関する注意事項は、それぞれ別に用意された取扱説明書をご覧ください。

■配管例図

図1. 圧力タンク取付例略図

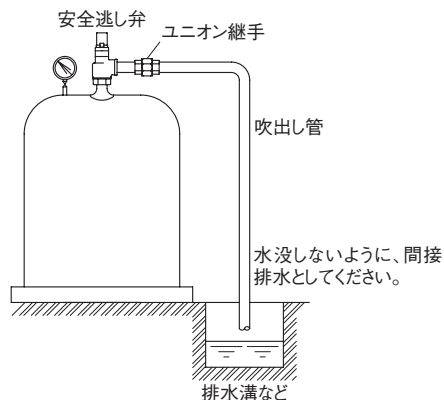


図2. 減圧弁二次側設置例略図

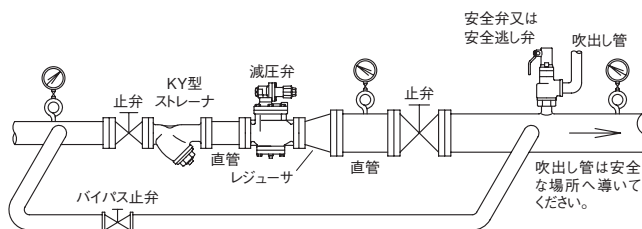


図3. 背圧調整用コック配管例略図

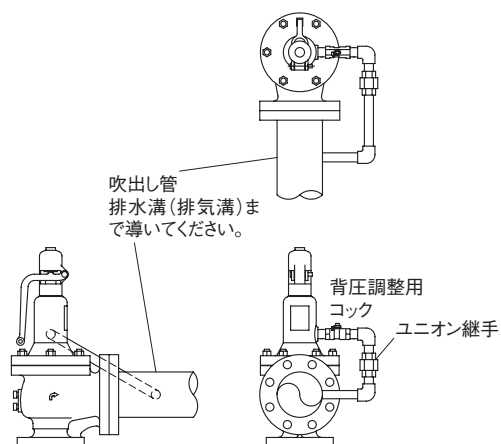


図4. テストガグ取付略図

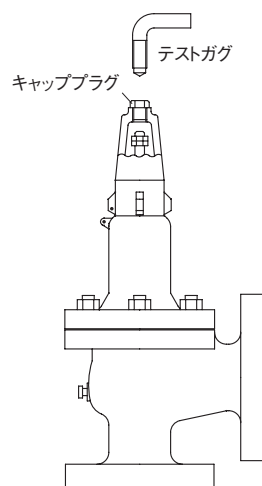
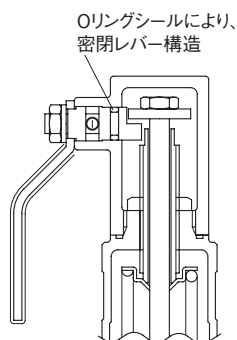


図5. レバー構造略図

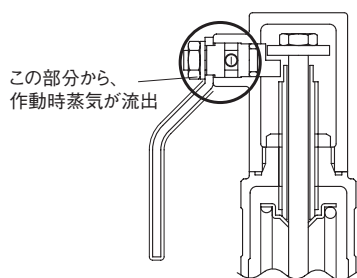
SL-37,39,39F,43型レバー構造

空気・気体・液体の場合



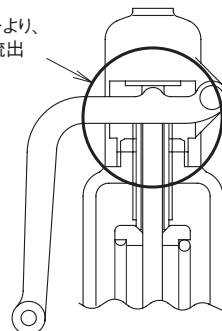
蒸気の場合

Oリングのシール性低下により、開放レバー構造としてお取扱ください。



一般の開放レバー構造

作動時、流体が外部に流出
この部分より、流体が流出



吹出し容量表 (圧力容器構造規格)

〈水・温水用〉

$W = 87.7S \sqrt{(P_1 + 0.1) \kappa} \gamma \dots$ (P₁ = 設定圧力×1.15) 又は (設定圧力+0.034) のうち大きい方
 $\{ \gamma = \text{弁入口側の水・温水の密度kg/L (水 (15℃) = 1)} \}$
 $\{ \text{左式は (P}_1 + 0.1) \kappa \text{ が } > (P_1 - P_2) \text{ となる場合は、} \}$
 $\{ \text{右式は (P}_1 + 0.1) \kappa \text{ を (P}_1 - P_2) \text{ に置き代えて計算する。} \}$

型式	設定圧力 MPa	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
SF-20型	15	11	15	17.6	5.66	7.49	8.94	10	11	11.9	12.7	13.5	14.2	14.9	15.6	16.3	16.9	17.5	18.1	18.6	19.2	19.7	20.2	20.7	21.2	21.7	22.2	22.6	23.1	23.5	24	24.4	24.8	25.2	25.6	26.0	26.4	26.8	27.2	27.6	28.0	28.4	28.8	29.2	29.6	30.0	30.4	30.8	31.2	31.6	32.0	32.4	32.8	33.2	33.6	34.0	34.4	34.8	35.2	35.6	36.0	36.4	36.8	37.2	37.6	38.0	38.4	38.8	39.2	39.6	40.0	40.4	40.8	41.2	41.6	42.0	42.4	42.8	43.2	43.6	44.0	44.4	44.8	45.2	45.6	46.0	46.4	46.8	47.2	47.6	48.0	48.4	48.8	49.2	49.6	50.0	50.4	50.8	51.2	51.6	52.0	52.4	52.8	53.2	53.6	54.0	54.4	54.8	55.2	55.6	56.0	56.4	56.8	57.2	57.6	58.0	58.4	58.8	59.2	59.6	60.0	60.4	60.8	61.2	61.6	62.0	62.4	62.8	63.2	63.6	64.0	64.4	64.8	65.2	65.6	66.0	66.4	66.8	67.2	67.6	68.0	68.4	68.8	69.2	69.6	70.0	70.4	70.8	71.2	71.6	72.0	72.4	72.8	73.2	73.6	74.0	74.4	74.8	75.2	75.6	76.0	76.4	76.8	77.2	77.6	78.0	78.4	78.8	79.2	79.6	80.0	80.4	80.8	81.2	81.6	82.0	82.4	82.8	83.2	83.6	84.0	84.4	84.8	85.2	85.6	86.0	86.4	86.8	87.2	87.6	88.0	88.4	88.8	89.2	89.6	90.0	90.4	90.8	91.2	91.6	92.0	92.4	92.8	93.2	93.6	94.0	94.4	94.8	95.2	95.6	96.0	96.4	96.8	97.2	97.6	98.0	98.4	98.8	99.2	99.6	100.0	100.4	100.8	101.2	101.6	102.0	102.4	102.8	103.2	103.6	104.0	104.4	104.8	105.2	105.6	106.0	106.4	106.8	107.2	107.6	108.0	108.4	108.8	109.2	109.6	110.0	110.4	110.8	111.2	111.6	112.0	112.4	112.8	113.2	113.6	114.0	114.4	114.8	115.2	115.6	116.0	116.4	116.8	117.2	117.6	118.0	118.4	118.8	119.2	119.6	120.0	120.4	120.8	121.2	121.6	122.0	122.4	122.8	123.2	123.6	124.0	124.4	124.8	125.2	125.6	126.0	126.4	126.8	127.2	127.6	128.0	128.4	128.8	129.2	129.6	130.0	130.4	130.8	131.2	131.6	132.0	132.4	132.8	133.2	133.6	134.0	134.4	134.8	135.2	135.6	136.0	136.4	136.8	137.2	137.6	138.0	138.4	138.8	139.2	139.6	140.0	140.4	140.8	141.2	141.6	142.0	142.4	142.8	143.2	143.6	144.0	144.4	144.8	145.2	145.6	146.0	146.4	146.8	147.2	147.6	148.0	148.4	148.8	149.2	149.6	150.0	150.4	150.8	151.2	151.6	152.0	152.4	152.8	153.2	153.6	154.0	154.4	154.8	155.2	155.6	156.0	156.4	156.8	157.2	157.6	158.0	158.4	158.8	159.2	159.6	160.0	160.4	160.8	161.2	161.6	162.0	162.4	162.8	163.2	163.6	164.0	164.4	164.8	165.2	165.6	166.0	166.4	166.8	167.2	167.6	168.0	168.4	168.8	169.2	169.6	170.0	170.4	170.8	171.2	171.6	172.0	172.4	172.8	173.2	173.6	174.0	174.4	174.8	175.2	175.6	176.0	176.4	176.8	177.2	177.6	178.0	178.4	178.8	179.2	179.6	180.0	180.4	180.8	181.2	181.6	182.0	182.4	182.8	183.2	183.6	184.0	184.4	184.8	185.2	185.6	186.0	186.4	186.8	187.2	187.6	188.0	188.4	188.8	189.2	189.6	190.0	190.4	190.8	191.2	191.6	192.0	192.4	192.8	193.2	193.6	194.0	194.4	194.8	195.2	195.6	196.0	196.4	196.8	197.2	197.6	198.0	198.4	198.8	199.2	199.6	200.0	200.4	200.8	201.2	201.6	202.0	202.4	202.8	203.2	203.6	204.0	204.4	204.8	205.2	205.6	206.0	206.4	206.8	207.2	207.6	208.0	208.4	208.8	209.2	209.6	210.0	210.4	210.8	211.2	211.6	212.0	212.4	212.8	213.2	213.6	214.0	214.4	214.8	215.2	215.6	216.0	216.4	216.8	217.2	217.6	218.0	218.4	218.8	219.2	219.6	220.0	220.4	220.8	221.2	221.6	222.0	222.4	222.8	223.2	223.6	224.0	224.4	224.8	225.2	225.6	226.0	226.4	226.8	227.2	227.6	228.0	228.4	228.8	229.2	229.6	230.0	230.4	230.8	231.2	231.6	232.0	232.4	232.8	233.2	233.6	234.0	234.4	234.8	235.2	235.6	236.0	236.4	236.8	237.2	237.6	238.0	238.4	238.8	239.2	239.6	240.0	240.4	240.8	241.2	241.6	242.0	242.4	242.8	243.2	243.6	244.0	244.4	244.8	245.2	245.6	246.0	246.4	246.8	247.2	247.6	248.0	248.4	248.8	249.2	249.6	250.0	250.4	250.8	251.2	251.6	252.0	252.4	252.8	253.2	253.6	254.0	254.4	254.8	255.2	255.6	256.0	256.4	256.8	257.2	257.6	258.0	258.4	258.8	259.2	259.6	260.0	260.4	260.8	261.2	261.6	262.0	262.4	262.8	263.2	263.6	264.0	264.4	264.8	265.2	265.6	266.0	266.4	266.8	267.2	267.6	268.0	268.4	268.8	269.2	269.6	270.0	270.4	270.8	271.2	271.6	272.0	272.4	272.8	273.2	273.6	274.0	274.4	274.8	275.2	275.6	276.0	276.4	276.8	277.2	277.6	278.0	278.4	278.8	279.2	279.6	280.0	280.4	280.8	281.2	281.6	282.0	282.4	282.8	283.2	283.6	284.0	284.4	284.8	285.2	285.6	286.0	286.4	286.8	287.2	287.6	288.0	288.4	288.8	289.2	289.6	290.0	290.4	290.8	291.2	291.6	292.0	292.4	292.8	293.2	293.6	294.0	294.4	294.8	295.2	295.6	296.0	296.4	296.8	297.2	297.6	298.0	298.4	298.8	299.2	299.6	300.0	300.4	300.8	301.2	301.6	302.0	302.4	302.8	303.2	303.6	304.0	304.4	304.8	305.2	305.6	306.0	306.4	306.8	307.2	307.6	308.0	308.4	308.8	309.2	309.6	310.0	310.4	310.8	311.2	311.6	312.0	312.4	312.8	313.2	313.6	314.0	314.4	314.8	315.2	315.6	316.0	316.4	316.8	317.2	317.6	318.0	318.4	318.8	319.2	319.6	320.0	320.4	320.8	321.2	321.6	322.0	322.4	322.8	323.2	323.6	324.0	324.4	324.8	325.2	325.6	326.0	326.4	326.8	327.2	327.6	328.0	328.4	328.8	329.2	329.6	330.0	330.4	330.8	331.2	331.6	332.0	332.4	332.8	333.2	333.6	334.0	334.4	334.8	335.2	335.6	336.0	336.4	336.8	337.2	337.6	338.0	338.4	338.8	339.2	339.6	340.0	340.4	340.8	341.2	341.6	342.0	342.4	342.8	343.2	343.6	344.0	344.4	344.8	345.2	345.6	346.0	346.4	346.8	347.2	347.6	348.0	348.4	348.8	349.2	349.6	350.0	350.4	350.8	351.2	351.6	352.0	352.4	352.8	353.2	353.6	354.0	354.4	354.8	355.2	355.6	356.0	356.4	356.8	357.2	357.6	358.0	358.4	358.8	359.2	359.6	360.0	360.4	360.8	361.2	361.6	362.0	362.4	362.8	363.2	363.6	364.0	364.4	364.8	365.2	365.6	366.0	366.4	366.8	367.2	367.6	368.0	368.4	368.8	369.2	369.6	370.0	370.4	370.8	371.2	371.6	372.0	372.4	372.8	373.2	373.6	374.0	374.4	374.8	375.2	375.6	376.0	376.4	376.8	377.2	377.6	378.0	378.4	378.8	379.2	379.6	380.0	380.4	380.8	381.2	381.6	382.0	382.4	382.8	383.2	383.6	384.0	384.4	384.8	385.2	385.6	386.0	386.4	386.8	387.2	387.6	388.0	388.4	388.8	389.2	389.6	390.0	390.4	390.8	391.2	391.6	392.0	392.4	392.8	393.2	393.6	394.0	394.4	394.8	395.2	395.6	396.0	396.4	396.8	397.2	397.6	398.0	398.4	398.8	399.2	399.6	400.0	400.4	400.8	401.2	401.6	402.0	402.4	402.8	403.2	403.6	404.0	404.4	404.8	405.2	405.6	406.0	406.4	406.8	407.2	407.6	408.0	408.4	408.8	409.2	409.6	410.0	410.4	410.8	411.2	411.6	412.0	412.4	412.8	413.2	413.6	414.0	414.4	414.8	415.2	415.6	416.0	416.4	416.8	417.2	417.6	418.0	418.4	418.8	419.2	419.6	420.0	420.4	420.8	421.2	421.6	422.0	422.4	422.8	423.2	423.6	424.0	424.4	424.8	425.2	425.6	426.0	426.4	426.8	427.2	427.6	428.0	428.4	428.8	429.2	429.6	430.0	430.4	430.8	431.2	431.6	432.0	432.4	432.8	433.2	433.6	434.0	434.4	434.8	435.2	435.6	436.0	436.4	436.8	437.2	437.6	438.0	438.4	438.8	439.2	439.6	440.0	440.4	440.8	441.2	441.6	442.0	442.4	442.8	443.2	443.6	444.0	444.4	444.8	445.2	445.6	446.0	446.4	446.8	447.2	447.6	448.0	448.4	448.8	449.2	449.6	450.0	450.4	450.8	451.2	451.6	452.0	452.4	452.8	453.2	453.6	454.0	454.4	454.8	455.2	455.6	456.0	456.4	456.8	457.2	457.6	458.0	458.4	458.8	459.2	459.6	460.0	460.4	460.8	461.2	461.6	462.0	462.4	462.8	463.2	463.6	464.0	464.4	464.8	465.2	465.6	466.0	466.4	466.8	467.2	467.6	468.0	468.4	468.8	469.2	469.6	470.0	470.4	470.8	471.2	471.6	472.0	472.4	472.8	473.2	473.6	474.0	474.4	474.8	475.2	475.6	476.0	476.4	476.8	477.2	477.6	478.0	478.4	478.8	479.2	479.6	480.0	480.4	480.8	481.2	481.6	482.0	482.4	482.8	483.2	483.6	484.0	484.4	484.8	485.2	485.6	486.0	486.4	486.8	487.2	487.6	488.0	488.4	488.8	489.2	489.6	490.0

吹出し容量表(ボイラー構造規格)

〈蒸気用〉

■全量式			Qm=5.25C _{Kd} AP ₀ ^{0.884}{C _{Kd} =0.777, P (MPa・A) = (設定圧力×1.03+0.101)又は(設定圧力+0.015+0.101)のうち大きい方}																														(kg/h)					
型式	口径 mm	設定圧力 MPa	A																														2.7	2.8	2.9	3.0		
			0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6										
SF-1H, 2H型	20	15	176.6	155	227	299	364	434	507	580	653	718	790	862	934	1000	1070	1150	1220	1290	1360	1420	1490															
	25	19	283.3	249	365	480	584	697	814	930	1040	1150	1260	1380	1490	1610	1720	1840	1960	2070	2190	2280	2390															
	40	30	706.5	622	910	1190	1450	1730	2030	2320	2610	2870	3160	3440	3730	4020	4310	4600	4880	5170	5460	5690	5970															
	50	38	1133.5	998	1460	1920	2330	2790	3250	3720	4190	4610	5070	5530	5990	6450	6920	7380	7840	8300	8760	9130	9590															
	SF-19L型	15	11	94.9	83.6	122	161	195	233	272	311	350	386	424	463	502	540	579	618	656	695	734	764	803	841	879	917	950	990	1030	1070	1100	1140	1180				
SF-20L型	20	15	176.6	155	227	299	364	434	507	580	653	718	790	862	934	1000	1070	1150	1220	1290	1360	1420	1490	1560	1630	1700	1770	1850	1920	1990	2060	2130	2200					
SF-13L, 14L型	25	19	283.3	249	365	480	584	697	814	930	1040	1150	1260	1380	1490	1610	1720	1840	1960	2070	2190	2280	2390	2510	2620	2740	2850	2960	3080	3190	3310	3420	3540					
	SF-13L型	25	19	283.3	249	365	480	584	697	814	930	1040	1150	1260	1380	1490	1610	1720	1840	1960	2070	2190	2280	2390	2510	2620	2740	2850	2960	3080	3190	3310	3420	3540				
		40	30	706.5	622	910	1190	1450	1730	2030	2320	2610	2870	3160	3440	3730	4020	4310	4600	4880	5170	5460	5690	5970	6260	6540	6830	7110	7400	7680	7970	8250	8540	8820				
	SF-16L型	34	907.4	799	1160	1530	1870	2230	2600	2980	3350	3690	4060	4430	4800	5170	5540	5900	6270	6640	7010	7310	7670	8040	8410	8770	9140	9500	9870	10200	10600	10900	11300					
	(0.1~1MPa)	50	38	1133.5	998	1460	1920	2330	2790	3250	3720	4190	4610	5070	5530	5990	6450	6920	7380	7840	8300	8760	9130	9590	10000	10500	10900	11400	11800	12300	12700	13200	13700	14100				
SF-17L型	65	49	1884.7	1660	2420	3190	3880	4640	5410	6190	6960	7660	8430	9200	9970	10700	11500	12200	13000	13800	14500	15100	15900	16700	17400	18200	18900	19700	20500	21200	22000	22700	23500					
	80	61	2920.9	2090	3060	4020	4890	5840	6820	7800	8780	9650	10600	11500	12500	13500	14400	15400	16400	17400	18300	19000	20000	21000	22000	22900	23900	24800	25800	26800	27700	28700	29600					
	SF-18L型	100	76	4534.1	3990	5840	7690	9350	11100	13000	14800	16700	18400	20200	22100	23900	25800	27600	29500	31300	33200	35000	36800	38600	40100	42000	43800	45600	47500	49300	51100	53000	54800	56600				
		125	95	7084.6	6240	9130	12000	14600	17400	20300	23200	26100	28800	31700	34500	37400	40300	43200	46100	49000	51900	54800	57000	59900	62800	65600	68500	71300	74200	77100	79900	82800	85600	88500				
	(2~3MPa)	150	115	10381.6	9140	13300	17600	21400	25500	29800	34100	38300	42200	46400	50600	54900	59100	63300	67600	71800	76000	80300	83600	87800	92000	96200	100000	104000	108000	112000	117000	121000	125000	129000				

dt: ノド部の径(mm)、A: 吹出し面積(mm²)

■揚程式			Qm=5.25C _{Kd} AP ₀ ^{0.884}{C ₀ =(P ₀ が0.5MPa・A以下TC=1)、(P ₀ が0.5MPa・Aを超え1.0MPa・A以下TC=0.98)、(P ₀ が1.0MPa・Aを超え2.0MPa・A以下TC=0.97)、(P ₀ が2.0MPa・Aを超えC ₀ =0.96)} (kg/h)																																
設定圧力 MPa			0.05	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0		
口径 D	A																																		
15	15	18.8 [*]	14.1	18.4	26.9	35.4	43.1	51.4	60	68.6	77.3	85	93.5	102	110	119	127	136	144	153	161	168	176	185	193	202	210	219	227	235	244	252	261		
20	20	31.4 [*]	23.6	30.7	45	59.2	72	85.9	100	114	129	142	156	170	184	198	213	227	241	255	270	281	295	309	323	337	351	365	379	394	408	422	436		
25	25	54.9 [*]	41.3	53.7	78.6	103	125	150	175	200	225	248	273	298	322	347	372	397	422	447	472	491	516	541	565	590	615	639	664	688	713	738	762		
32	32	80.3	60.4	78.6	115	151	184	219	256	293	330	363	399	435	472	508	545	581	617	654	690	719	755	791	827	863	899	935	971	1000	1040	1070	1110		
40	40	125.6	94.5	123	180	237	288	343	401	458	516	568	625	681	738	795	852	909	966	1020	1080	1120	1180	1230	1290	1350	1400	1460	1510	1570	1630	1680	1740		
50	50	204.1	153	199	292	385	468	558	652	745	839	923	1010	1100	1200	1290	1380	1470	1570	1660	1750	1820	1920	2010	2100	2190	2280	2370	2460	2560	2650	2740	2830		
65	65	346.9	261	339	497	654	795	949	1100	1260	1420	1560	1720	1880	2040	2190	2350	2510	2660	2820	2980	3100	3260	3410	3570	3730	3880	4040	4190	4350	4500	4660	4820		
75	75	447.4	336	438	641	844	1020	1220	1420	1630	1830	2020	2220	2420	2630	2830	3030	3240	3440	3640	3840	4000	4210	4410	4610	4810	5010	5210	5410	5610	5810	6010	6210		
80	78.4	492.3	370	482	705	928	1120	1340	1570	1790	2020	2220	2440																						
100	100	785.0	591	769	1120	1480	1800	2140	2500	2860	3220	3550	3900	4260	4610	4970	5320	5680	6040	6390	6750	7030	7380	7730	8090	8440	8790	9140	9490	9850	10200	10500	10900		
99.4	99.4	780.2	587	764	1110	1470	1780	2130	2490	2850	3200	3520	3880																						
125	125	1256.0	945	1230	1800	2370	2880	3430	4010	4580	5160	5680	6250	6810	7380	7950	8520	9090	9660	10200	10800	11200	11800	12300	12900	13500	14000	14600	15100	15700	16300	16800	17400		
130	130	1347.0	1010	1310	1930	2540	3080	3680	4300	4920	5530	6090	6700																						
150	150	1789.8	1340	1750	2560	3370	4100	4900	5720	6530	7350	8090	8900	9710	10500	11300	12100	12900	13700	14500	15300	16000	16800	17600	18400	19200	20000	20800	21600	22400	23200	24000	24800		
160	160	2009.6	1510	1960	2880	3790	4600	5500	6420	7340	8260	9080	10000																						

〈空気用〉

dt: ノド部の径 (cm)、A: 吹出し面積 (cm²)

○：弁座の径 (cm)、A：吹出し面積 (cm²)

吹出し容量表 (社内基準)

〈液体用〉
(水・温水を除く)

■全量式

設定圧力
呼称

15
20
25

11
15
19

3.10
5.78
9.28

0.1
0.2
0.3

0.4
0.5
0.6

0.7
0.8
0.9

1.0
1.1
1.2

1.3
1.4
1.5

1.6
1.7
1.8

1.9
2.0
2.1

2.2
2.3
2.4

2.5
2.6
2.7

2.8
2.9
3.0

型式

SF-20型

SF-14型

SF-14型

SF-16型
(0.1~1MPa)

SF-18型
(1~2MPa)

SF-20型
(2~3MPa)

W=16IAK√PG (K=0.6 G=1 アキュムレーション15% A=0.785dt²)

(10³ kg/h)

15	11	3.10	4.39	5.38	6.21	6.95	7.61	8.22	8.79	9.32	9.83	10.3	10.7	11.2	11.6	12.0	12.4	12.8	13.1	13.5	13.9	14.2	14.5	14.9	15.2	15.5	15.8	16.1	16.4	16.7	17.0
20	15	5.78	8.18	10.0	11.5	12.9	14.1	15.3	16.3	17.3	18.2	19.1	20.0	20.8	21.6	22.4	23.1	23.8	24.5	25.2	25.8	26.5	27.1	27.7	28.3	28.9	29.4	30.0	30.6	31.1	31.6
25	19	9.28	13.1	16.0	18.5	20.7	22.7	24.5	26.2	27.8	29.3	30.7	32.1	33.4	34.7	35.9	37.1	38.2	39.3	40.4	41.5	42.5	43.5	44.5	45.4	46.4	47.3	48.2	49.1	49.9	50.8
25	19	9.28	13.1	16.0	18.5	20.7	22.7	24.5	26.2	27.8	29.3																				
40	30	23.1	32.7	40.0	46.2	51.7	56.6	61.2	65.4	69.4	73.1	76.7	80.1	83.4	86.5	89.6	92.5	95.4	98.1	100	103	106	108	110	113	115	118	120	122	124	126
50	38	29.7	42.0	51.4	59.4	66.4	72.8	78.6	84.0	89.1	93.9	98.5	102	107	111	115	118	122	126	129	132	136	139	142	145	148	151	154	157	160	162
65	43	47.5	67.2	82.3	95.0	106	116	125	134	142	150	157	164	171	177	184	190	196	201	207	212	217	223	228	232	237	242	247	251	256	260
80	55	77.7	110	134	155	173	190	205	220	233	245	257	269	280	291	301	311	320	330	339	347	356	364	373	381	388	396	404	411	418	426
100	69	122	173	212	244	273	299	323	346	367	387	406	424	441	458	474	489	504	519	533	547	561	574	587	599	612	624	636	647	659	670
125	86	190	268	329	380	425	465	503	537	570	601	630	658	685	711	736	760	784	806	829	850	871	892	912	931	950	969	988	1000	1020	1040
150	95	232	328	401	464	518	568	614	656	696	733	769	803	836	868	898	928	956	984	1010	1030	1060	1080	1110	1160	1180	1200	1220	1240	1270	1300
150	105	283	400	491	567	633	694	750	801	850	896	940	982	1020	1060	1090	1130	1160	1200	1230	1260	1290	1320	1350	1380	1410	1440	1470	1500	1520	1550
150	115	340	480	589	680	760	833	899	961	1020	1070	1120	1170	1220	1270	1310	1360	1400	1440	1480	1520	1550	1590	1630	1660	1700	1730	1760	1790	1830	1860

P: 容量決定圧力 (MPa)、dt: ノド部の径 (mm) 注. 実際の算式に用いるPは、(P) + (アキュムレーション圧力) - (背圧)の容量決定圧力 (MPa)です。

■揚程式

設定圧力
呼称

15
20
25

11
15
19

3.10
5.78
9.28

0.1
0.2
0.3

0.4
0.5
0.6

0.7
0.8
0.9

1.0
1.1
1.2

1.3
1.4
1.5

1.6
1.7
1.8

1.9
2.0
2.1

2.2
2.3
2.4

2.5
2.6
2.7

2.8
2.9
3.0

型式

SF-20型

SF-14型

SF-14型

SF-16型
(0.1~1MPa)

SF-18型
(1~2MPa)

SF-20型
(2~3MPa)

W=16IAK√PG (K=0.55 (上ガイト式) G=1 アキュムレーション10% A=πDL)

(10³ kg/h)

15	11	3.10	4.39	5.38	6.21	6.95	7.61	8.22	8.79	9.32	9.83	10.3	10.7	11.2	11.6	12.0	12.4	12.8	13.1	13.5	13.9	14.2	14.5	14.9	15.2	15.5	15.8	16.1	16.4	16.7	17.0
20	15	5.78	8.18	10.0	11.5	12.9	14.1	15.3	16.3	17.3	18.2	19.1	20.0	20.8	21.6	22.4	23.1	23.8	24.5	25.2	25.8	26.5	27.1	27.7	28.3	28.9	29.4	30.0	30.6	31.1	31.6
25	19	9.28	13.1	16.0	18.5	20.7	22.7	24.5	26.2	27.8	29.3	30.7	32.1	33.4	34.7	35.9	37.1	38.2	39.3	40.4	41.5	42.5	43.5	44.5	45.4	46.4	47.3	48.2	49.1	49.9	50.8
32	32	2.35	3.33	4.08	4.71	5.27	5.77	6.23	6.67	7.07	7.45	7.82	8.16	8.50	8.82	9.13	9.43	9.72	10.0	10.2	10.5	10.8	11.0	11.3	11.5	11.7	12.0	12.2	12.4	12.6	12.9
40	40	3.68	5.21	6.38	7.37	8.24	9.03	9.75	10.4	11.0	11.6	12.2	12.7	13.2	13.8	14.2	14.7	15.2	15.6	16.0	16.4	16.9	17.3	17.6	18.0	18.4	18.8	19.1	19.5	19.8	20.2
50	50	5.99	8.47	10.3	11.9	13.4	14.6	15.8	16.9	17.9	18.9	19.8	20.7	21.6	22.4	23.2	23.9	24.7	25.4	26.1	26.8	27.4	28.1	28.7	29.3	29.9	30.5	31.1	31.7	32.2	32.8
65	65	10.1	14.4	17.6	20.3	22.7	24.9	26.9	28.8	30.5	32.2	33.7	35.2	36.7	38.1	39.4	40.7	42.0	43.2	44.4	45.5	46.6	47.7	48.8	49.9	50.9	51.9	52.9	53.9	54.8	55.8
75	75	13.1	18.5	22.7	26.2	29.3	32.1	34.7	37.1	39.4	41.5	43.5	45.5	47.3	49.1	50.8	52.5	54.1	55.7	57.2	58.7	60.2	61.6	63.0	64.3	65.6	66.9	68.2	69.5	70.7	71.9
80	78.4	14.4	20.4	25.0	28.9	32.3	35.4	38.2	40.8	43.3	45.7	47.9	50.0	52.1	54.0	55.9	57.8	59.6	61.3	63.0	64.6	66.2	67.8	69.3	70.8	72.2	73.7	75.1	76.5	77.8	79.1
100	99.4	22.9	32.4	39.6	45.8	51.2	56.1	60.6	64.8	68.7	72.4	75.9	79.3	82.6	85.7	88.7	91.6	94.4	97.2	99.8	102	105	107	109	112	114	116	119	121	123	125
100	100	23.0	32.6	39.9	46.1	51.5	56.4	60.9	65.2	69.1	72.9	76.4	79.8	83.1	86.2	89.2	92.2	95.0	97.8	100	103	105	108	110	112	114	117	119	121	124	126
125	125	36.8	52.1	63.8	73.7	82.4	90.3	97.5	104	110	116	122	127	132	138	142	147	152	156	160	164	169	173	176	180	184	188	191	195	198	202
130	130	39.5	55.9	68.5	79.1	88.4	96.9	104	111	118	125	131	137	142	148	153	158	163	167	172	176	181	185	189	193	197	201	205	209	213	216
150	150	52.5	74.3	91.0	105	117	128	139	148	157	166	174	182	189	196	203	210	216	223	229	235	240	246	252	257	262	268	273	278	283	287
160	160	59.0	83.4	102	118	131	144	156	166	177	186	195	204	212	220	228	236	243	250	257	263	270	276	283	289	295	300	306	312	317	323

P: 容量決定圧力 (MPa)、D: 弁座口の径 (mm)、L: リフト (mm) 注1. 係数Kとアキュムレーション及びリフトは、型式により異なります。注2. 実際の算式に用いるPは、(P) + (アキュムレーション圧力) - (背圧)の容量決定圧力 (MPa)です。

※安全逃し弁 (SL-37~40, 39F, 40F型 (108~110頁)、SL-43, 44型 (111頁)) の吹出し容量は本表の値と異なります。